令和６年２月　教育委員提案

１．児童生徒用タブレット端末の現況及び今後の更新計画について
２．学校トイレの現況及び今後の更新計画について

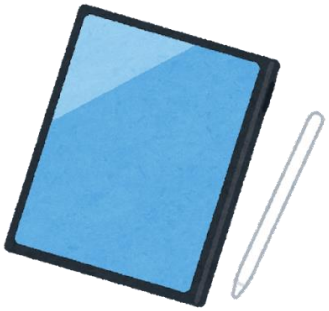
戸田市教育委員会事務局
教　育　総　務　課

1 児童生徒用タブレット端末の現況及び今後の更新計画について

児童生徒用端末の現況

○戸田市の端末配布状況（令和5年度現在）

《Chromebook》



【端末台数】

市内合計　12,231台

※H30に2,000台整備
R01に1,080台整備
R02に7,680台整備
R03に1,471台整備

センター保管　62台
（年度途中に転入等で増した学校へ配布するための予備機）

学校配布　12,169台
（児童生徒用＋予備機）



【児童生徒】

全児童生徒に
Chromebookを貸与

児童生徒数　11,782人
（令和５年５月１日現在：
特別支援学級の児童生徒含む）

《iPad》　※特別支援学級用



【端末台数】

市内合計　328台

※H30に80台整備
R01に180台整備
R03に68台整備

センター保管　26台
（年度途中に転入等で増した学校へ配布するための予備機）

学校配布　302台
（児童生徒用＋指導者用）



【児童生徒】

全児童生徒及び
指導者にiPadを貸与

特別支援学級児童生徒数
255人
（令和５年５月１日現在）

児童生徒用端末の導入経過と更新計画（Chromebook）

○児童生徒用Chromebookの導入経過と更新計画

導入年度	導入台数	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
H30	2,000	5年リース+5年保守						1年保守延長							
H31/R1	1,080		5年リース+5年保守												
R2	7,680			購入+5年保守											
R3	1,471				購入+5年保守										
R4～5	－														
R6	3,868							5年リース+5年保守							
R7	7,680								5年リース+5年保守						
R8以降	直近の児童生徒数を踏まえて検討									5年リース+5年保守					

赤塗りつぶしの分はGIGAスクール構想に基づき国庫補助を受けて整備したもの
補助対象＝児童生徒数の2/3
なお、上記を除く1/3は地方財政措置されている。　⇒　地方単独事業

- 初期に導入した端末（H30、R1導入分）が老朽化していることから、令和6年度に端末の更新を実施する。なお、更新にあたっては導入台数を増加し、予備機として備えることで、学校現場での柔軟な運用や修理待ちで端末が無いという状況を減らしていく。

児童生徒用端末の導入経過と更新計画（iPad）

○特別支援学級用iPadの導入経過と更新計画

導入年度	導入台数	H30	H31/R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
H30	80	5年リース+5年保守						1年保守延長							
H31/R1	180		5年リース+5年保守												
R2	－														
R3	68				購入+5年保守										
R4～R5	－														
R6	334							5年リース+5年保守							
R8以降	直近の児童生徒数を踏まえて検討									購入or5年リース+5年保守					

・初期に導入した端末（H30、R1導入分）が老朽化していることから、令和6年度に端末の更新を実施する。なお、更新にあたっては導入台数を増加し、今後開設を予定している芦原小学校の特別支援学級での活用や児童生徒数の増加に備えていく。

2 学校トイレについての現況及び今後の更新計画について

全国の公立学校トイレの現況

○公立学校施設のトイレの洋式化率の状況調査結果

・「学校のトイレ」は昔から子どもたちから、いわゆる5K （＝汚い、くさい、暗い、怖い、壊れてる）と言われる存在で、公立学校でも様々対策が講じられてきた。
近年では生活様式の変化に伴って和便器の利用率の低下が顕著な課題になっており、全国ではトイレ環境の改善に向けて便器の洋式化への取組が進められている。

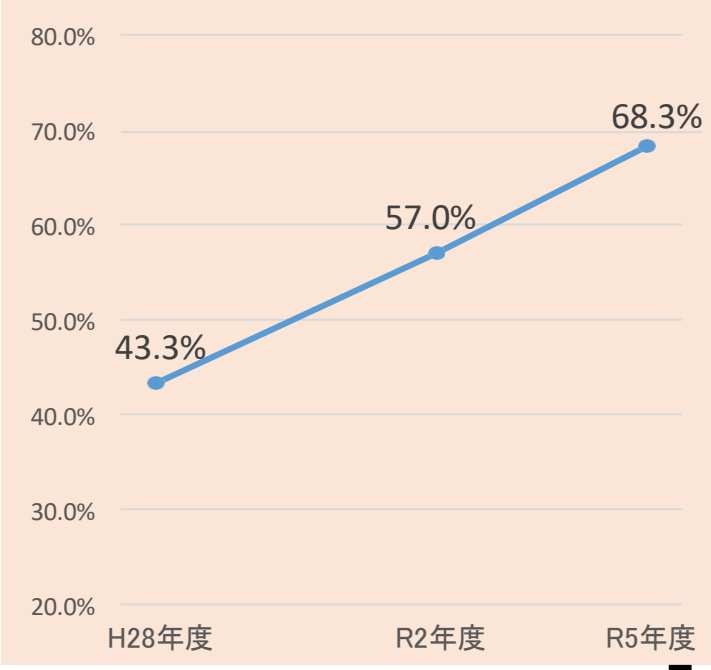
■公立学校施設のトイレ洋式化の状況

令和5年９月１日現在

	洋便器数（基）	和便器数（基）	合計（基）	洋便器率	R2年調査（上昇率）
小中学校※2	905,447	420,891	1,326,338	68.3%	57.0%（+11.3%）
幼稚園※3	30,871	6,766	37,637	82.0%	75.8%（+6.2%）
特別支援学校	43,990	5,750	49,740	88.4%	79.4%（+9.0%）
合計	980,308	433,407	1,413,715	69.3%	58.3%（+11.0%）

※バリアフリートイレを含み、男子トイレの小便器は含まない。

■公立小中学校のトイレの洋式化率の推移



（文部科学省「公立学校施設のトイレの状況について（令和5年9月1日現在）」より）

戸田市の小中学校トイレの現況

○市内小・中学校の和洋便器の数と割合

令和６年２月１５日現在

	和便器数（基）	洋便器数（基）			合 計（基）	洋式化率
			一般	バリアフリー		
小学校 12校	157	604	（567）	（37）	761	79.3%
中学校 6校	174	243	（233）	（10）	417	58.2%
合計	331	847	（800）	（47）	1,178	71.9%

- 全体の**洋式化率71.9%**は全国平均の68.3%を僅かに上回っているが、依然として学校に**331基の和便器が残った状況**になっている。
- 中学校に比べて小学校の洋式化率が高くなっているのは平成10年台の後半から各小学校で児童ワークショップによるトイレリニューアル改修を行い、改修対象の洋便器化を行ったことが理由になっている。

今後のトイレ改修計画

○市内小中学校のトイレ改修予定（和便器から洋便器へ）

- **市では令和7年度までに小中学校全ての和便器を改修し、学校トイレの 洋式化率100% を目指している。**
- **また、この改修に併せて各学校の校舎と屋内運動場のそれぞれ1箇所に、バリアフリートイレも設置していく。（既に設置済みの学校は除く）**

■今後の改修スケジュール

年度	対象校	便器数
令和 6 年度	3 校 喜沢中、新曽中、笹目中	117 基
令和 7 年度	13校 戸二小、新曽小、美谷本小、笹目小、戸田南小 喜沢小、笹目東小、新曽北小、美女木小、芦原小 戸田中、戸田東中（屋体）、美笹中	202 基

※戸田第一小学校、戸田東小学校は改築工事の中で全て洋式化及びバリアフリートイレ設置済み。
（戸田東小学校のトレーニング用の和便器２基は洋式化の対象外にする。）